

新年の手帳

12月は、主婦にとって、迎春準備と、一年のしめくくりをする月。いよいよ寒さも加わって、なんとなくあわただしい月である。押しつまってからあわてることのないように、計画的に予定をたてておきたい。

トピックス

盛況だった産業祭

衣 暮の町は、すぐに必要でないものまで、買いたくなるようなふんい気だが、もしも新調するなら、クリスマスや正月に着るものにとどめたい。わが家の正月の迎えかたを考慮して必要なものを新調する。急がないものは、正月過ぎ、値下がりしてから、すいた売場で買うのが賢明。この先は、寒さが日ごとに増すばかりだから、合い服やワンピースなど、早めに始末しよう。

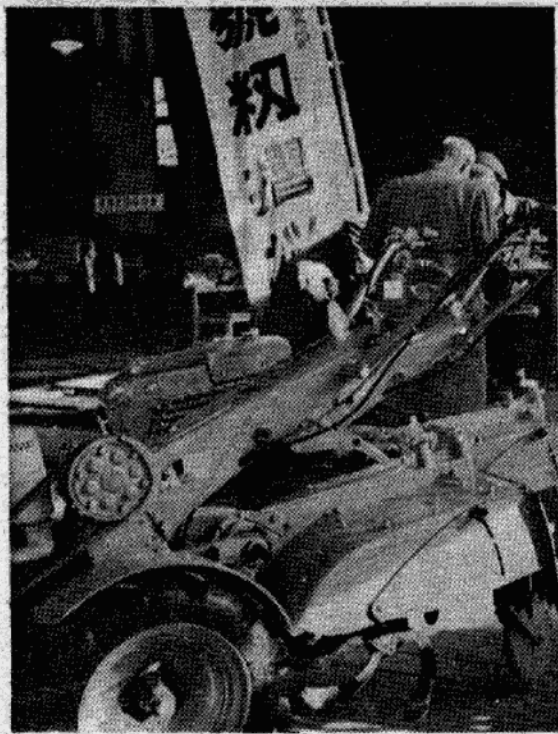
食 多忙な日が続き、寒さも強くなるので、十分に栄養をとらないと、疲れが出て、カゼをひきやすくなる。たん白質、脂肪、ビタミンA、Cなどが十分とれる食事の工夫が必要。白菜は、冬に不足しがちなビタミンA、Cをかなり含んでおり、鍋物、漬物に大いに利用するとよい。暮れもおしつまと、野菜やくだものは、きまって値段がはね上る。ながもちする野菜も類は、早めに買っておいの方が多い。

住 風の吹く日には、フスマのあわせ目からはいる冷気も気になる。フスマに添ってタンスをおきかえたり、あたたかい部屋にミシンを移したり、家具類の配置をかえ、あたたかくたくし住める工夫をしたい。紫外線は、冬に多い呼吸器病のバイ菌や、ウイルスを殺してくれ赤外線も、バイ菌が生きられないよう、室内を乾燥させるものだから、日光をできるだけ家の中に入れるように工夫する。健康な人は、日光浴を十分に。

- ◎農産物品評会入賞者
- ◆市長賞(玄米) 和泉、北山太一。(もみ) 所野、山本惣平
 - (大根) 山久保、吉新隆男。
 - (大根) 山久保、吉新隆。
 - (ぼう) 山久保、吉新敏明。(馬鈴薯) 山久保、松本邦夫。
 - 菜 和泉、斎藤嘉一。(ま) 東小来川、大橋五作。
 - (ま) 山久保、斎藤丈夫。(苗) 稲荷町、大島正行。(2等以下略す)(農産物展示会)

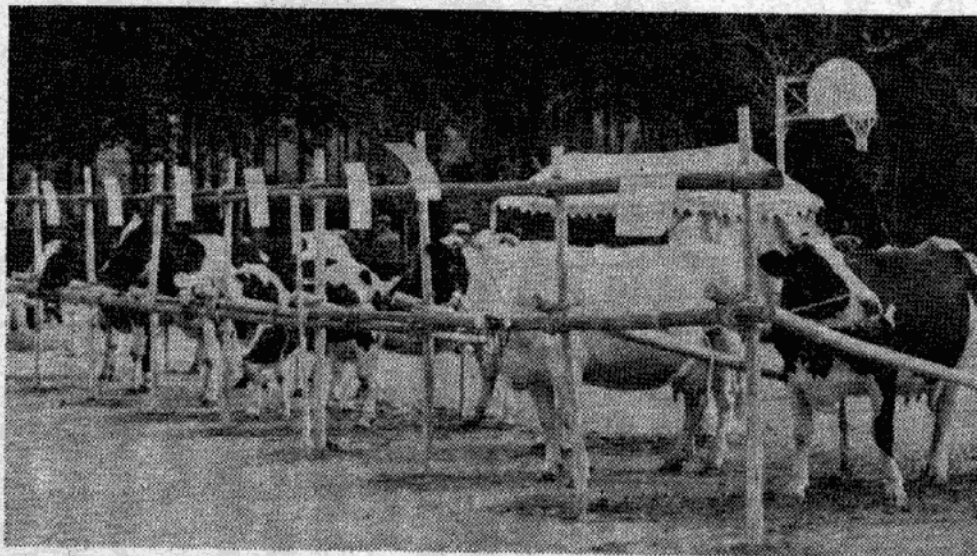


(漆器木工展)



- ◎漆器木工展入賞者
- ◆木地の部 伊藤豊、樋口完平、片岡政之助、手塚正次郎、和氣喜一、佐藤乙彦。
 - ◆彫刻品の部。安原資和、永見清次、加藤銀弥、稲毛弘益、印南昭男。
 - ◆一般製品の部。中山勝一、江田民三、中村清、村上長四郎、中山一明、遠藤恒雄、日光産業KK、中村清、永見清次、大藤秀夫、福田

- ◎美術工芸品の部。江崎正鶴吉、松村角三郎。
- ◆家畜供進会入賞者
 - ◆乳牛の部。宮小来川、大橋勝、滝ヶ原、佐藤英七、所野、山本惣平、南小来川、星野荒次郎。
 - ◆和牛の部。中小来川、伊原好次。
 - ◆豚の部。東小来川、若田松峯松、東小来川、石川忠。(2等賞以下略す)



(写真、家畜共進会)

火の始末 人に頼むな任せな!

みんなで明るいお正月を

歳末たすけあい運動

「明るいお正月と、みんなのしあわせのために」の呼びかけで日光市と、日光市社会福祉協議会が主催し、自治会連合会、婦人会、民生委員の協力で、全市に「歳末たすけあい運動」が展開されることになった。

世の中の不幸をなくし、みんながしあわせであるようにとの願いから、募金を行なうもので12月1日から15日まで、各家庭に同封袋を配布し提出をお願いすることになっている。

この運動で集められた、尊い募金は、社会の福祉事業に役立てられ、市内の困っている人たちに、配分されることになっている。

恵まれぬ人たちに、新しい年への希望と、勇気をあたえるこうした運動に、みなさんの心からの協力をお願いします。